

1783  
2008.10/10

# 大阪教育

昭和29年2月16日第三種郵便物認可/毎月10日発行/1部30円(組合員は組合費を含む)/発行・大阪教職員組合・〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7-11・大阪府教育会館7F/TEL 6768-2330/FAX 6768-2239/daikyoso@daikyoso.jp 編集発行人・加藤秀雄/印刷・関西共同印刷所

大教組ホームページへアクセスを  
<http://www.daikyoso.net/>

## 子どもと教育まもる 共同を大きく

全国教育署名スタート

180万署名集めよう



「180万署名をやりきろう」とよびかけた大阪5団体のスタート集会

2008ゆきとどいた教育を求める教育全国署名をすすめる大阪5団体(子どもと教育・文化を守る大阪府民会議・大阪市立高校30人学級をすすめる会・大阪の障害児教育をよくする会・大阪府立30人学級をすすめる会・大阪私学助成をすすめる会)のスタート集会が9月13日、大阪市社会福祉センターで開催されました。橋下「行革」のもと、大阪の教育をどうまもり発展させていくかが、大きな課題になっています。集会では、「大阪の子どもと教育」に求められていることを語り広げ、運動の力にしよつ、「180万を超える署名を集めよう」と交流しました。

集会は、大阪市立高校30人学級をすすめる会の石倉みどりさん(大阪府立第一高等学校)のあいさつで開会。石倉さん

は「大阪府が計画している高卒率を達成するには、公立高校の枠がますます狭くなり、父母の教育に対する不安が深まっている。長引く不況は、子どもたちへの就学の機会すら奪おうとしている」と訴えました。日本共産党府会議員の山本陽子さんは「府政報告をおこない、「橋下「改革」への怒りが府民

のなかに広がり、その見直し・撤回を求める要望署名は300万を超えて集められた。くらし・教育・文化などを切り捨て、府庁の移転構想など関西財界いなり橋下の「改革」の正体を、さらに広範な府民に知らせていこう」と力説しました。

大教組教文部長の田中康寛さんは、「橋下「行革」、どこの「教育日本」やねん、いま大阪の教育にもとめられるもの」と題して講演。『全国一斉学力調査』の結果で明らかになったことは、大阪の教育条件の劣悪さ、厳しい生活実態だ」と述べ、橋下知事による調査結果の公開おしつけ

を批判。「いま府政に求められるのは、福祉・医療の充実で府民のくらしを守り、教育条件の整備をすすめること」と強調しました。行動提起では、「大阪維新プログラムはすべての子どもにかけられている攻撃、大阪の教育を守るため180万を超える署名をやりきろう」と呼びかけられ、参加者の拍手でこれを確認しました。

子育て世代に広げよう



小橋川茂子さん(父母・大正区在住)

思います。カギは子育て世代です。この方々に署名運動のことを知ってもらい、つながっていくことが大切です。地域で懇談会や署名の学習会にとりくみ、周りの人たちに働きかけていきたいと思っています。

安心して

高校生活を送りたい



小田純子さん(高校生に笑顔をくださいの会)

とりのクラスの子どもが学費を払えなくて退学してしまいました。ショックです。どうすれば高校生が笑顔で学校生活を送ることが出来るのか、みんなのメッセージを書いてもらっています。



台風接近の中、おこなわれた府民集会

### 橋下「維新案」は抜本見直しを

府議会開会の9月19日、府民要求連絡会(府民連)は、「橋下維新案の抜本見直し」を求め、大阪城公園・教育塔前で府民集会をおこないました。集会には約300人が参加し、医療・教育・弁護士など各分野から決意表明。医療現場の代表は、「福祉4医療費助成制度の改善は、深刻な受診抑制を招く」と発言しました。集会後は府庁周辺をデモ行進し、「ムダな大型開発をやめて財政再建を」「福祉・教育・文化を切り捨てるな」とアピールしました。

えたい、と思っています。

子どもたちは社会の宝 教育予算を増やして どの子どもにもゆきとどいた教育を!

橋下知事「ちょっと待った!」子育て教育日本一、子どもいじめ

私学助成大幅削減 全国一高い私立高校の授業料

府立高校の教務事務補助員を350人削減

学力テスト公表し点とり競争をおおる

子ども医療費、保育所・学童保育の補助金も大幅カット

学力向上は少人数学級が効果的

「子どもと教育・文化を守る大阪府民会議」のチラシ、好評

### 湧水

安倍前首相に続く福田首相の政権放棄。それだけ自民党政治が深刻な危機に陥っていること

この証だろう。自民党にとっては「総裁選は支持率を上げるカンフル剤」どころで、メディアがごっそりとあげられる。だが、国民はシラケ気味だ。国民に苦難を強いかけたが、大同小異の候補者で演じる総裁選が「猿芝居」であることは、見抜かれている。▼新総裁の麻生氏は、吉田茂の孫という血筋、「漫画やアニメに詳しい秋葉原の星」で「国民的支持」があるという。だがこれでも造られたもの、本質は偏見に満ちたタカ派である。日本軍国主義が強制した創氏改名を「朝鮮人が『名字』をくれと希望した」とすり替え、「二文化」一文明、一言語の国は日本のほかにない」と事実を歪曲する。さらに「あんな部落出身者を総理にはできない」「アルツハイマーでもわかる」「高齢者の8割は元気で中年層より収入が多い」と放言▼自民党は、この人をついで総選挙で勝つと云う。「国家の品格」どころか、軽佻浮薄そのもの。権力が仕組んだ「自己責任論」や「二大政見論」、「政治の劇場化」にはもう騙されまい。格差と貧困の広がり、闇のような偽装食品、世界一激しい受験競争、そして改憲…。子供・青年、高齢者、労働者、農漁民、商業者などすべての人、いや自然までもが悲鳴をあげているのだから。

(C・S)